

# 水準測量観測比高データファイル 及び履歴データファイル作成要領

令和 5 年 3 月  
測地部測地基準課

国地測基第108号

令和 5年 3月13日

測 地 部 長

水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領(令和元年5月1日 国地測基第4号)の一部を、次のように改正する。

# 目 次

1.	概要.....	1
2.	データファイル名等の仕様.....	1
3.	データ仕様.....	1
I.	データの構成.....	1
1)	コメント.....	1
2)	観測比高データ.....	1
3)	履歴データ.....	1
II.	コメント作成要領.....	2
1)	地区名.....	2
2)	事業番号.....	2
3)	路線番号.....	3
4)	観測者名.....	5
5)	使用器械名.....	6
6)	使用標尺名.....	6
III.	観測比高データ作成要領.....	7
1)	識別コード.....	7
2)	事業番号.....	7
3)	路線番号.....	7
4)	観測者名.....	7
5)	使用器械名.....	7
6)	使用標尺名.....	7
7)	観測年月日.....	7
8)	基準点コード（種別、等級、標識番号）.....	8
9)	距離.....	8
10)	測点数.....	8
11)	観測比高（往観測）.....	8
12)	観測比高（復観測）.....	9
13)	平均温度.....	9
14)	変更コード.....	9
15)	渡海標準偏差.....	9
16)	路線等級.....	10
IV.	履歴データ作成要領.....	10
1)	識別コード.....	10
2)	基準点コード（種別、等級、標識番号）.....	10
3)	変更コード.....	10
4)	変更年月日.....	11
5)	旧点標高（重力補正済み）.....	11
6)	新点標高（重力補正済み）.....	11
7)	新点緯度、新点経度の測定方法.....	12
8)	新点緯度.....	12
9)	新点経度.....	12
10)	新点重力値.....	12
4.	基準点コード（基準点コード付与要領に定めのないもの）.....	13
5.	公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表.....	16
6.	作成例.....	17
1)	「基本測量」ブランク入力の作成例.....	17
2)	「基本測量」0（ゼロ）入力の作成例.....	18
3)	「基本測量」渡海水準を含む場合（ブランク入力）の作成例.....	19
4)	「基本測量」渡海水準を含む場合（0（ゼロ）入力）の作成例.....	20

5)	「公共測量」ブランク入力の作成例.....	21
6)	「公共測量」0（ゼロ）入力の作成例.....	22
7.	その他.....	23

## 1. 概要

この作成要領は、水準重力測量に係る総合解析システム（LAGSAS）に水準測量のデータを構築するための観測比高データ及び履歴データの作成仕様を定めるものである。

## 2. データファイル名等の仕様

データファイル名については、基本測量（測地測量）測量成果電子納品要領による。

公共測量のデータを取り込む際のファイル名は任意とするが、作業年度と地区が判別できるようにする。また、基本測量と公共測量は別々にデータファイルを作成する。

## 3. データ仕様

- ・基本測量において、特殊基準点コード表（測地部測地基準課管理）に登録している公共水準点等を観測した場合は、その公共水準点についてもデータ化する。また、水準測量作業規程第27条運用基準3に規定する固定点についてもデータ化する。
- ・観測成果表の順番（Iの方向）に作成し、取付観測及び往復観測した検測分も作成する。なお、片道検測の場合は作成しないものとする。
- ・公共測量のデータを登録する際は、初めて登録した方向がI方向となるため、同水準路線を登録する際には注意が必要である。
- ・データファイルの作成には、原則として大文字半角英数字を使用する。

### 1. データの構成

#### 1) コメント

#### 2) 観測比高データ

- ・識別コード（HIKO）
- ・主路線の観測比高データ
- ・取付観測比高データ（験潮場固定点、電子基準点付属標、基準水準点（地中標）等）
- ・往復観測した検測の観測比高データ（片道検測のデータは作成しない。）
- ・路線等級

#### 3) 履歴データ

- ・識別コード（RIREKI）
- ・新設、移転、再設、測標水準、改算、成果更新を伴う改測を行った水準点等の履歴データ

以下に記載例を示す。

[コメント]

<p>地区名（80文字以内） 1△事業番号（7桁） 1△路線番号（6桁又は12桁（公共測量）） 1△観測者名（78文字以内） 1△使用器械名（レベル）△No. 1△使用標尺名△No.△標尺定数△膨張係数</p>	<p>事業番号、路線番号、観測者名、使用器械名、使用標尺名を1桁の半角英数字に置き換えて入力する。 その英数字は1～9、A～Zの順に35個まで指定できる。 △： ブランク</p>
---	---

[観測比高データ] (6. 作成例参照)

1		2		3		4		5		6		7		8					
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
事業番号	路線番号	観測者通番	使用器械通番	使用標尺通番	観測年月日	基準点コード	距離	測点数	観測比高(Ⅰ)	観測比高(Ⅱ)	平均温度	変更コード	渡海標準偏差	路線等級					

[履歴データ] (6. 作成例参照)

1		2		3		4		5		6		7		8									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	
基準点コード	変更コード	変更年月日	旧点標高	新点標高	有効桁数	新点緯度	新点経度	新点重力値															

II. コメント作成要領

1) 地区名

ハイフン ↓												
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
I	Z	U	-	S	U	R	U	G	A	W	A	N

- ・測量作業の地区名を半角英数字80文字以内で入力する。  
例：伊豆・駿河湾地区 → IZU-SURUGAWAN

2) 事業番号

1	2	3	4	5	6	7	8	9
A	△							改行
A	B	C	D	E	F			

- ・通番：同一作業地区内に複数の事業番号がある時の通番。  
A 1桁の半角英数字で入力する。1行に1つの事業番号。  
1~9、A~Zの順に35個まで指定できる。
- ・事業番号：観測時期、作業種類、地区、回数を7桁の数字で入力する。  
B 年号を表す・・・明治：1、大正：2、昭和：3、平成：4、令和：5  
C 年度を表す・・・観測した年度（和暦）を表すが、全国繰り返し測量については、測地部測地基準課（以下「測地基準課」という。）で指定する。  
D 作業種類を表す・・・  
改 測：1 改測とは、全国繰り返し測量として作業されたものをいう（例：4211010）。  
検 測：2 作業種類が改測、重点、地盤沈下、単独再設に含まれない測量を一括して表す（例：5032211）。電子基準点付属標への標高取り付け（以下「電子基準点取付」という。）観測作業を単独で行う場合（単独作業でない場合は水準測量作業時の事業番号とする）を含む。  
重 点：3 地震、火山、学術などの調査及び研究のために行う測量をいう（例：5033411）。  
地 盤 沈 下：4 地盤沈下調査のために実施する水準測量をいう（例：4164541）。  
単 独 再 設：5 本作業以外で再設を行った場合をいう（例：4165811）。

本作業での検測：7 水準測量作業規程第27条第4項に基づき検測した測量（片道検測は入力しない）（例：4167291）。  
 ただし、改測値として採用する検測（本作業での観測が許容範囲を超えたため検測で往復観測している場合）は改測の事業番号と同じとする。  
 なお、水準点から験潮場、重力点、傾斜計、観測井等への取付観測は本作業と同じ事業番号とする。

公 共 測 量：8 公共測量において作業されているものをいう（例：5018121）。

E 地区名を表す・・・次の表のとおりとする。

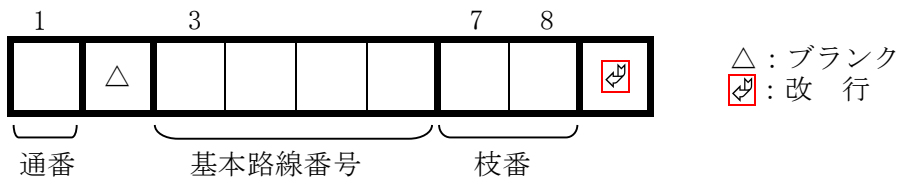
作業種類	地 区 名			
・改測	0・・・（全国）（※左詰で表示し、末位桁はF枠と合わせて回数を表す。）			
・検測 ・本作業での 検測	21・・・北海道 25・・・北陸 29・・・九州	22・・・東北 26・・・近畿 30・・・沖縄本島	23・・・関東 27・・・中国 31・・・その他諸島	24・・・中部 28・・・四国
・重点	32・・・根室 26・・・丹後 20・・・松代 44・・・有珠山 48・・・伊豆諸島 72・・・紀伊半島 76・・・高知	33・・・房総 37・・・桜島 41・・・雲仙 45・・・樽前山 49・・・東京湾 73・・・室戸	34・・・伊豆 38・・・阿蘇 42・・・牡鹿 46・・・十勝 71・・・松本周辺 74・・・足摺	35・・・東海 39・・・浅間山 43・・・北海道駒ヶ岳 47・・・霧島 75・・・中越
・地盤沈下	51・・・札幌 55・・・上越 59・・・京阪 63・・・金沢	52・・・青森 56・・・首都圏 60・・・佐賀 64・・・福井	53・・・仙台 57・・・中京 61・・・古河	54・・・新潟 58・・・富山 62・・・八戸
・単独再設	81・・・単独再設			
・公共測量	「5.公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表」の県コードを参照			

F 回数を表す・・・改測の時は、E枠の末位桁とあわせて全国繰り返し測量の回数を表し、検測、重点、地盤沈下、単独再設、公共測量の時は、同一年度内同一地区での回数を表す。

### 3) 路線番号

#### [基本測量]

路線番号は測地基準課で定める路線番号台帳による。  
 LAGSASで路線番号の確認ができない場合は測地基準課に問い合わせること。  
 路線を変更する場合は事前に測地基準課と調整を図ること。  
 路線の方向が指定されていない場合は、原則として次のとおりとする。  
 ・ 交点番号の小さい点から大きい点の方向をIとする。  
 ・ 電子基準点取付の場合は、取付する水準点から電子基準点の方向をIとする。  
 ・ 験潮場等取付の場合は、験潮場等から取付する水準点の方向をIとする。



- ・ 通 番：1桁の半角英数字で入力する。1行に1つの路線番号。  
1～9、A～Zの順に35個まで指定できる。
  - ・ 基本路線番号：4桁の数字で入力する。右詰で入力し、左側を0（ゼロ）で埋める。
  - ・ 枝 番 号：2桁の数字で入力する。右詰で入力し、7カラム目を0（ゼロ）で埋める。  
指定のない時は00（ゼロを2つ）と入力する。
- 例：12→001200      146-01→014601

また、電子基準点取付観測の路線番号は下記①～③に示す命名規則のとおり割振りを行う。  
 ① 開放路線の場合  
 電子基準点付属標ごとに採番する。新規の場合は測地基準課に問い合わせること。

② 既存路線に組み込む場合

組み込み先となる既存路線の路線番号とする。

同一電子基準点付属標で異なる観測路線が選定された場合は、枝番号の下1桁目に順次一連番号を付与する(図1)。一連番号が9を超えるときは、測地基準課に問い合わせること。

また、ジオイド測量(水準測量)等で、異なる路線に所属する水準点間に電子基準点付属標を組み込んだ観測を行う場合、路線番号は同一電子基準点付属標で異なる観測路線が選定されたと見なして採番する(図2)。

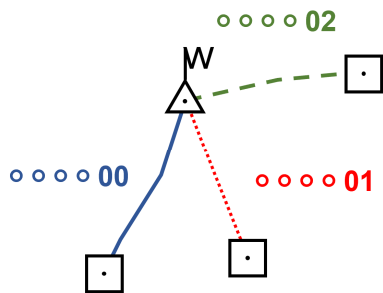


図1 同一電子基準点取付観測において異なる観測路線が選定される場合の路線番号

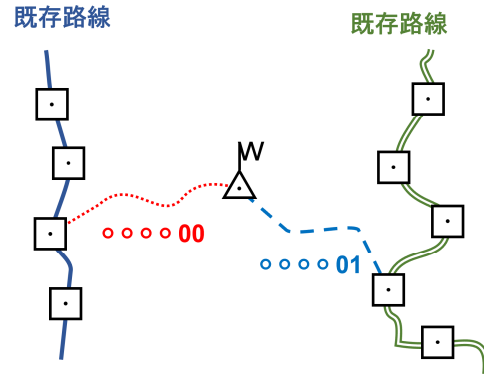


図2 異なる路線に所属する水準点間に電子基準点付属標を組み込んだ観測をする場合の路線番号

③ 電子基準点付属標を移転した場合

電子基準点取付観測を水準点から実施した場合の枝番号は10を入力することとし(図3)、電子基準点の移転が複数回となる場合は、枝番号の上1桁目に順次一連番号を付与する(例: 移転2回目\*\*\*\*20、移転3回目\*\*\*\*30、……)。

ただし、取付観測を移転前の電子基準点付属標から行っている場合は、図3に示すとおり既存の路線(実線を延長した(破線)ものとして整理する(路線番号は変えない)。

既存路線に組み込まれている電子基準点を移転する場合で、8000番又は9000番台の採番履歴があるものは、その路線が延長されたものと見なす。採番履歴がないものは別途新しい路線番号を採番する(図4)。

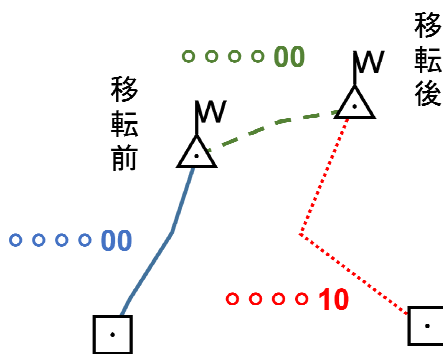


図3 水準点から新規に電子基準点取付観測を実施する場合の路線番号

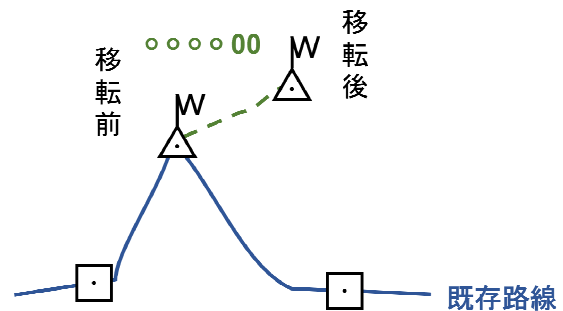


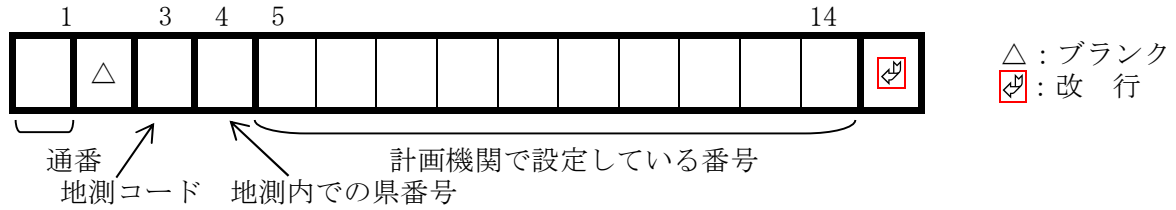
図4 移転前の電子基準点付属標から取付観測を実施する場合の路線番号



## [公共測量]

路線番号を新規に作成したい場合は測地基準課へ問い合わせること。

以下の規則に則り新規採番する場合は必ず事前に測地基準課と相談し、番号の重複を避けよう調整を図ること。



- ・ 通 番 : 1桁の半角英数字で入力する。1行に1つの路線番号を記載する。  
1~9、A~Zの順に35個まで指定できる。
- ・ 地 測 コ ー ド : 「5.公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表」の地測コードを参照。
- ・ 地測内での県番号 : 「5.公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表」の地測内の順番を参照。
- ・ 計画機関で設定している番号 : 計画機関が設定している番号を踏襲する。右詰で入力し、左側を0(ゼロ)で埋める。路線番号が10桁以上ある場合は適宜略す。漢字等を含む場合は適宜半角英数字に置き換える。  
計画機関が設定している番号が重複している場合は、「計画機関で設定している番号」の先頭に地区名のイニシャル等を付して、判別できるようにする。  
路線番号は「大文字」で統一する。小文字表記の路線番号は大文字に変換して表記する。  
大文字、小文字のみが異なる路線が存在する(例:s-1とS-1など)場合は、小文字路線番号のトップにsmallのSを追加する。先の地区名のイニシャル等を付与する場合は、その次に追加する。  
(例:千葉県(北総地区)でs-1の場合は「H5H00000SS-1」。「ss-1」又は「SS-1」のように、重複する路線番号が存在する場合は、別途協議する。

### 4) 観測者名



- ・ 通 番 : 1桁の半角英数字で入力する。1行に1名の観測者。1~9、A~Zの順に35個まで指定できる。
- ・ 観測者名 : 観測者の氏名を半角英数字78文字以内で左詰に入力する。  
観測者名については、上記を遵守するのならば、姓名の順序に決まりはなく、また小文字が混在してもよい。



### III. 観測比高データ作成要領

#### 1) 識別コード

最初の行に「観測比高データ」と「履歴データ」を識別するコードを入力する。  
コード名は、「観測比高データ」の時は「HIKO」、「履歴データ」の時は「RIREKI」とする。  
次の行から観測比高データを入力する。

1	4			
H	I	K	O	改行

#### 2) 事業番号

1	2
	△

△：ブランク

・コメント文で定義した事業番号通番の半角英数字を入力する。

#### 3) 路線番号

3	4
	△

△：ブランク

・コメント文で定義した路線番号通番の半角英数字を入力する。

#### 4) 観測者名

5	6
	△

△：ブランク

・コメント文で定義した観測者名通番の半角英数字を入力する。

#### 5) 使用器械名

7	8
	△

△：ブランク

・コメント文で定義した使用器械名通番の半角英数字を入力する。

#### 6) 使用標尺名

9	10
	△

△：ブランク

・コメント文で定義した使用標尺名通番の半角英数字を入力する。

#### 7) 観測年月日

11	12					18
						△

△：ブランク

年号                      観測年月日

- ・年号：1桁で入力する・・・明治：1、大正：2、昭和：3、平成：4、令和：5
- ・観測年月日：年（和暦）、月、日を各々2桁、合計6桁で入力する。  
例：令和4年10月20日 → 5041020
- ・路線の終点の観測年月日は、1つ前の観測年月日と同じとする。

### 8) 基準点コード (種別、等級、標識番号)

19	21	22											32		
															△
種別		等級		標識番号											

△ : ブランク

- 基準点コード：(種別、等級、標識番号)は、基本測量(測地測量)測量成果電子納品要領の参考資料である基準点コード付与要領(以下「基準点コード付与要領」という。)に記載のとおりとする。公共基準点等の基準点コードは「4. 基準点コード」に示すとおり採番するか、個別に定めるものとする。LAGSAS上で確認できない場合は、測地基準課に問い合わせること。

### 9) 距離

33					38
					△

△ : ブランク

- 次の点までの距離をm単位で入力する。必ず5桁で入力する。
- 5桁に満たない時は、右詰にし、余分はブランク又は0(ゼロ)を入力する。  
 例：1825m       $\begin{matrix} \rightarrow \Delta 1825 \\ \rightarrow 01825 \end{matrix}$
- 路線の終点では、「99999」とする。

### 10) 測点数

39					43
					△

△ : ブランク

- 往復測点数を4桁で入力する。4桁に満たない時は、右詰にし、余分はブランク又は0(ゼロ)とする。
- 路線の終点では、「9999」とする。

### 11) 観測比高 (往観測)

44	45								54
									△

△ : ブランク

- 符号：正の時はブランク、負の時は「-」とする。
- 観測比高：次の点までの往観測(I方向)の観測比高をm単位で入力する。路線の終点では、「9999.9999」とする。整数部分は符号を含め5桁とし、5桁に満たない時はブランク又は0(ゼロ)を入力する。ただし、ブランク入力の場合、符号は整数部の頭部に付ける。  
 例：-45.1230m       $\begin{matrix} \rightarrow \Delta\Delta-45.1230 \\ \rightarrow -0045.1230 \end{matrix}$



## 16) 路線等級

79 80

	▽
--	---

▽ : 改行

- ・ 路線等級を入力する。

新設観測路線の場合において入力必須である（既存路線である場合は空白でもよい）。  
新設観測路線にあたる観測比高データ全行に路線等級を入力する。

一 等 路 線 : 1	公共測量幹線 : A	・・・路線名に「幹」とあるものなど
二 等 路 線 : 2	公共測量支線 : B	・・・幹線からの支線
三 等 路 線 : 3	公共測量その他 : C	・・・支線の支線など
電子基準点取付 : 8		
基本測量その他 : 9		

※開放路線による取付を行った際に「電子基準点取付：8」とする。

## IV. 履歴データ作成要領

### 1) 識別コード

最初の行に「観測比高データ」と「履歴データ」を識別するコードを入力する。  
コードは、「観測比高データ」の時は「HIKO」、「履歴データ」の時は「RIREKI」とする。  
次の行から履歴データを入力する。

1

6

R	I	R	E	K	I	▽
---	---	---	---	---	---	---

▽ : 改行

### 2) 基準点コード（種別、等級、標識番号）

1

3

4

14

														△
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

△ : ブランク

種別 等級

標識番号

- ・ 基準点コード：（種別、等級、標識番号）は、基準点コード付与要領に記載のとおりとする。  
基準点コード付与要領に定めのない基準点コードは「4. 基準点コード」に示すとおり採番するか、個別に定めるものとする。LAGSASに登録されていない場合は、測地基準課に問い合わせること。

### 3) 変更コード

15 16

	△
--	---

△ : ブランク

- ・ 1桁の数字で入力する。

改測作業時の再設 : 1	新	設 : 5
移	転 : 2	成果更新を伴う改測 : 6
単 独 の 再 設 : 3	改	算 : 7
廃	点 : 4	測 標 水 準 : 8

※システム管理者以外、廃点の処理（登録）は行わない。

※新規の電子基準点取付観測は「新設：5」で入力する。

※移転した電子基準点へ新規に電子基準点取付観測する場合は、「新設：5」と「移転：2」を入力する。なお、「新設：5」と「移転：2」の入力は2行に分けて行う。

「新設：5」と「移転：2」の整理に係る記述は、以下「移転した電子基準点への新規電子基準点取付（新設）、移転した電子基準点への新規電子基準点取付（移転）」とする。



## 7) 新点緯度、新点経度の測定方法

47 48

	△
--	---

△：ブランク

- 1桁の数字で入力する。  
地理院地図により測定した場合 : 2  
(新点緯度、新点経度を 0.01 秒単位で入力する場合)
- GNSS 測量機、TS 等で測定した場合 : 4  
(新点緯度、新点経度を 0.0001 秒単位で入力する場合)

※測定精度に応じた小数点以下有効桁数として 2 又は 4 の整数値を入力する。

※移転した電子基準点への新規電子基準点取付（新設、移転）は新点での測定精度に応じた小数点以下有効桁数として 2 又は 4 の整数値を入力する。

## 8) 新点緯度

49

60

D	D	M	M	S	S	.	S	S	S	S	△
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

△：ブランク

- 新点緯度：度分秒 (DDMMSS. SSSS) で入力する。ただし、7) 新点緯度、新点経度の測定方法で「2」とした場合は 0.001 秒単位以下をブランクとする。0 で埋めることはしない。

	DDMMSS. SSSS	
例：北緯 37 度 33 分 3.35 秒	→	373303.35△△
例：北緯 37 度 33 分 3.3451 秒	→	373303.3451

△：ブランク

※移転した電子基準点への新規電子基準点取付（新設、移転）は新点の緯度を入力する。

## 9) 新点経度

61

73

D	D	D	M	M	S	S	.	S	S	S	S	△
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

△：ブランク

- 新点経度：度分秒 (DDDMMSS. SSSS) で入力する。ただし、7) 新点緯度、新点経度の測定方法で「2」とした場合は 0.001 秒単位以下をブランクとする。0 で埋めることはしない。

	DDDMMSS. SSSS	
例：東経 140 度 24 分 51.42 秒	→	1402451.42△△
例：東経 140 度 24 分 51.4156 秒	→	1402451.4156

△：ブランク

※移転した電子基準点への新規電子基準点取付（新設、移転）は新点の経度を入力する。

## 10) 新点重力値

74

83

						.			↕
--	--	--	--	--	--	---	--	--	---

↕：改行

- 新点重力値：mgal 単位で入力する。
- ※移転した電子基準点への新規電子基準点取付（新設、移転）は新点重力値を入力する。



#### 4. 基準点コード（基準点コード付与要領に定めのないもの）

##### [基本測量]

基準点コード付与要領に定めのないものは以下のとおりとする。

##### ① 験潮所附属水準点（国土地理院所管以外の験潮所（検潮所））

★験潮所附属水準点は次のとおりとする。

1			4									13
種別		等級		点名								

- ・種別：種別コードを「L0」とする。
- ・等級：等級コードを「8」とする。
- ・点名：「全国験潮場一覧（海岸昇降検知センター発行）」に登録された験潮場の登録番号を右詰にし、10桁に満たない場合は等級コードと登録番号の間を0で埋める。

（例）函館検潮所附属水準点→L080000002103

※特殊基準点コード表に未登録の場合は測地基準課より基準点コードの付与を受けること。

##### ② 測候所気象標石

★測候所の気象標石は次のとおりとする。

1		3	4			7	8					13
種別		等級		種類		ハイフン		点名				

- ・種別：種別コードを「L0」とする。
- ・等級：等級コードを「9」とする。
- ・種類：種類は「JMA」とする。
- ・点名：測候所の名称を半角英数字6文字以内で入力する。左詰にし、6文字に満たない場合はアンダーバーで埋める。6文字以上の時は7文字目以降を省略する。

（例）網走気象標石→L09JMA-ABASHI

（例）境気象標石→L09JMA-SAKAI\_

※特殊基準点コード表に未登録の場合は測地基準課より基準点コードの付与を受けること。

##### ③ 傾斜計、観測井など地殻変動観測関連施設固定点

★傾斜計、観測井など地殻変動観測関連施設固定点は次のとおりとする。

1		3	4	5	6							13
種別		等級		種類		ハイフン		点名				

- ・種別：種別コードを「L0」とする。
- ・等級：傾斜計、観測井など地殻変動観測関連施設固定点はすべて等級コードを「9」とする。
- ・種類：種類は「C」とする。
- ・点名：施設名称を半角英数字8文字以内で入力する。左詰にし、8文字に満たない場合はアンダーバーで埋める。8文字以上の時は9文字目以降を省略する。

（例）観測井浜岡270mの場合→L09C-HMOK-270

（例）長距離水管傾斜計Eの場合→L09C-SUIKAN-E

※特殊基準点コード表に未登録の場合は測地基準課より基準点コードの付与を受けること。

④ 仮点として整理する水準点

★仮点として整理する水準点は次のとおりとする。

1		3		4	5	6						13
			K	A	R	I						
種別		等級		点名								

- ・種別：種別コードを「L0」とする。
- ・等級：水準点の種類によって0～9の数字又は基準点コード表で指定された英大文字を入力する。
- ・点名：半角英数字6文字に満たない場合は右詰で記入し、間を0で埋める。7文字以上10文字未満の時はKARIの文字を右側から削る。10文字を超える場合は9文字以下になるように省略する。ただし、他の水準点と重複がないようにする。

(例) L010000005084 の仮点を登録する場合→L01KARI005084

⑤ 公共水準点又は固定点等

★特殊基準点コード表に未登録の公共水準点又はジオイド測量における固定点等は次のとおりとする。

1		3		4		6						13
種別		等級	観測年度			点名						

- ・種別：種別コードを「L0」とする。
- ・等級：等級コードを「K」とする。
- ・観測年度：観測年度は西暦の下二桁とする。
- ・点名：最初の4文字又は6文字には観測している水準路線番号を記載する。残りの4文字又は2文字は、観測成果表に記載した点名を英数字にしたものか、適宜略した半角英数文字列を記載する。

(例) 2008年度に水準路線番号045200の中で観測した、観測成果表における水準点番号の記載が「幹10」である公共水準点の場合→L0K080452KN10

※点名において水準路線番号を記載する部分については、枝番号が「00」である水準路線に限り四桁だけの表示にすることができる。

※対象となる公共水準点等が既に特殊基準点コード表に登録されている場合は、その登録内容に従う。

※他の全ての基準点コードと一切重複しないこと及び永続性のある測量標であることを条件に、観測年度及び点名の表示領域に任意の文字列を記載できる。ただし重複の恐れがある場合は本則に従う。

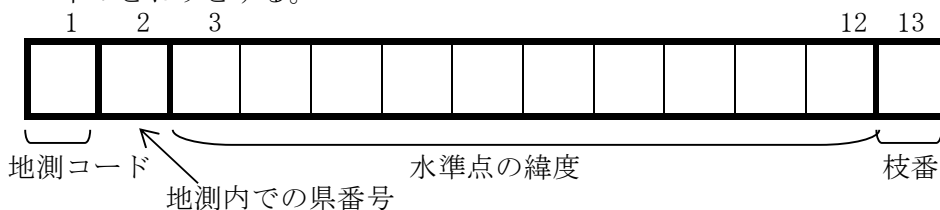
※防災対策地域水準測量等で繰り返し観測している水準測量固定点の基準点コードについては、再設等でない場合は、過去に採番した基準点コードを使用する。

⑥ その他特殊な水準点

★①～⑤に示す以外の水準点は等級コードを「9」とする。特殊基準点コード表に未登録の場合は測地基準課より基準点コードの付与を受けること。

## [公共測量]

★公共測量において実施された水準測量のデータを LAGSAS に登録する際の基準点コードは以下のとおりとする。



- ・地測コード：「5.公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表」の地測コードを参照。
  - ・地測内での県番号：「5.公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表」の地測内の順番を参照。
  - ・水準点の緯度：水準点の緯度（DMS形式、小数点は除く、小数点以下4桁未満の場合は左詰めで残りを0で埋める）とする。
  - ・枝番：1～0、A～Zの35文字とし、枝番が足りない場合は12桁目を使用する。
- ※重複がない限りにおいて、「水準点の緯度」「枝番」の部分で任意で採番することも可能とする。
- ※基本測量で観測しており、基本測量で基準点コードが採番されている場合はそちらを優先する。

5. 公共測量データ登録の際に使用するコード一覧表

地方 測量部	地測 コード	都道府県	都道府県 コード	地測内 の順番	使用 コード
北海道	B	北海道	01	1	B1
東北	D	青森県	02	1	D1
	D	岩手県	03	2	D2
	D	宮城県	04	3	D3
	D	秋田県	05	4	D4
	D	山形県	06	5	D5
	D	福島県	07	6	D6
	関東	H	茨城県	08	1
H		栃木県	09	2	H2
H		群馬県	10	3	H3
H		埼玉県	11	4	H4
H		千葉県	12	5	H5
H		東京都	13	6	H6
H		神奈川県	14	7	H7
H		山梨県	19	8	H8
H		長野県	20	9	H9
北陸		F	新潟県	15	1
	F	富山県	16	2	F2
	F	石川県	17	3	F3
	F	福井県	18	4	F4
中部	I	岐阜県	21	1	I1
	I	静岡県	22	2	I2
	I	愛知県	23	3	I3
	I	三重県	24	4	I4

地方 測量部	地測 コード	都道府県	都道府県 コード	地測内 の順番	使用 コード
近畿	J	滋賀県	25	1	J1
	J	京都府	26	2	J2
	J	大阪府	27	3	J3
	J	兵庫県	28	4	J4
	J	奈良県	29	5	J5
	J	和歌山県	30	6	J6
中国	K	鳥取県	31	1	K1
	K	島根県	32	2	K2
	K	岡山県	33	3	K3
	K	広島県	34	4	K4
	K	山口県	35	5	K5
四国	N	徳島県	36	1	N1
	N	香川県	37	2	N2
	N	愛媛県	38	3	N3
	N	高知県	39	4	N4
九州	O	福岡県	40	1	O1
	O	佐賀県	41	2	O2
	O	長崎県	42	3	O3
	O	熊本県	43	4	O4
	O	大分県	44	5	O5
	O	宮崎県	45	6	O6
	O	鹿児島県	46	7	O7
沖縄	P	沖縄県	47	1	P1

6. 作成例

1) 「基本測量」ブランク入力の作成例

FUKUOKA											地区名
1 4171009											事業番号
2 4177291											
1 040400											
2 040500											
3 040800											
4 087500											路線番号
5 954700											
6 405301											
7 405302											
8 405303											
1 TARO TIRI											観測者名
2 JIRO TIRI											
1 LeicaNA3003A	282243									使用器械	
2 ZeissDini12	700735										
3 WILDN3	125283										
1 WildGPCL3	26544	26549	1.0	0.69						使用標尺	
2 ZeissLD13	10468	10469	-3.3	0.48							
3 MOKUSEI	A		0.0	0.00							
HIKO											
1 1 2 2 2	4180208	L060000001816	1960	64	0.7229	-0.7221	6.0				
1 1 2 2 2	4180208	L010000001817	2236	68	4.8441	-4.8451	4.0	1			
1 1 1 1 1	4180209	L000000000053	1018	44	-4.0943	4.0922	5.0				
----- 中 略 -----											
1 1 1 1 1	4180120	L010000001834	2075	80	5.5981	-5.5964	8.0				
1 1 1 1 1	4180119	L010000001835	4158	166	-0.8062	0.8105	10.0				
1 1 1 1 1	4180119	L060000001836	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 2 2 2 2	4180115	L0100001785-1	2313	64	0.2452	-0.2424	13.0				
1 2 2 2 2	4180116	L0100001786-1	2167	72	-0.2338	0.2331	10.0	2			
----- 中 略 -----											
1 2 2 2 2	4180204	L010000001815	1952	60	-0.5526	0.5507	4.0				
1 2 2 2 2	4180204	L060000001816	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 4 2 3 3	4181210	L09000003504F	6	2	-1.6583	1.6580	9.0				
1 4 2 3 2	4180210	L080000003504	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 4 2 3 3	4181210	L09000003504B	6	2	-1.6582	1.6581	9.0				
1 4 2 3 2	4180210	L080000003504	1172	44	-0.1562	0.1582	8.0				
1 4 2 2 2	4180210	L010000001814	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 6 1 1 1	4180210	L000000000053	10	2	-0.7994	0.7994	6.0				
1 6 1 1 1	4180210	L0000000053-M	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 7 1 1 1	4180210	L0000000053-M	10	2	0.0026	-0.0026	6.0				
1 7 1 1 1	4180210	L0000000053-S	9999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 8 1 1 1	4180210	L0000000053-S	10	2	0.7967	-0.7968	6.0				
1 8 1 1 1	4180210	L000000000053	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 5 2 2 2	4180129	L010000001807	2116	68	6.3177	-6.3180	10.0	3			
1 5 2 2 2	4180129	LOE000051147A	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
2 3 2 2 2	4180207	L060000001816	2299	64	-0.2873	0.2852	7.0				
2 3 2 2 2	4180207	L010000003193	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
RIREKI											
L0100001786-1	2	4180209	2.4838	2.8627	2	335253.36	1304411.22	979660.89			
L010000001806	1	4180121	7.7989	7.9415	4	334438.4956	1302808.7723	979663.33			
L010000001817	1	4180126	4.3214	4.1211	4	333536.1587	1302501.8154	979632.60			
L010000001825	1	4180122	37.1168	37.0676	4	332927.5614	1303132.3369	979612.58			
LOE000051147A	5	4180128	0000.0000	11.535	4	334350.5996	1302836.3791	979660.30			
LOE000051147A	2	4180129	11.535	12.165	4	334350.5996	1302836.3791	979660.30			

コメント

観測  
比高  
データ

驗潮所  
固定点取付

基準水準点  
取付

8 } 電子基準点取付  
8 } 移転(新設観測路線)

} 往復観測を  
行った検測

履歴  
データ

2) 「基本測量」 0 (ゼロ) 入力の作成例

FUKUOKA											地区名
1 4171009											事業番号
2 4177291											
1 040400											
2 040500											
3 040800											
4 087500											路線番号
5 954700											
6 405301											
7 405302											
8 405303											
1 TARO TIRI											観測者名
2 JIRO TIRI											
1 LeicaNA3003A	282243									使用器械	
2 ZeissDini12	700735										
3 WILDN3	125283										
1 WildGPCL3	26544	26549	1.0	0.69						使用標尺	
2 ZeissLD13	10468	10469	-3.3	0.48							
3 MOKUSEI	A		0.0	0.00							
HIKO											
1 1 2 2 2	4180208	L060000001816	01960	0064	0000.7229	-0000.7221	06.0				
1 1 2 2 2	4180208	L010000001817	02236	0068	0004.8441	-0004.8451	04.0	1			
1 1 1 1 1	4180209	L000000000053	01018	0044	-0004.0943	0004.0922	05.0				
----- 中 略 -----											
1 1 1 1 1	4180120	L010000001834	02075	0080	0005.5981	-0005.5964	08.0				
1 1 1 1 1	4180119	L010000001835	04158	0166	-0000.8062	0000.8105	10.0				
1 1 1 1 1	4180119	L060000001836	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 2 2 2 2	4180115	L0100001785-1	02313	0064	0000.2452	-0000.2424	13.0				
1 2 2 2 2	4180116	L0100001786-1	02167	0072	-0000.2338	0000.2331	10.0	2			
----- 中 略 -----											
1 2 2 2 2	4180204	L010000001815	01952	0060	-0000.5526	0000.5507	04.0				
1 2 2 2 2	4180204	L060000001816	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 4 2 3 3	4181210	L09000003504B	00006	0002	-0001.6583	0001.6580	09.0				
1 4 2 3 2	4180210	L080000003504	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 4 2 3 3	4181210	L09000003504F	00006	0002	-0001.6582	0001.6581	09.0				
1 4 2 3 2	4180210	L080000003504	01172	0044	-0000.1562	0000.1582	08.0				
1 4 2 2 2	4180210	L010000001814	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 6 1 1 1	4180210	L000000000053	00010	0002	-0000.7994	0000.7994	06.0				
1 6 1 1 1	4180210	L0000000053-M	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 7 1 1 1	4180210	L0000000053-M	00010	0002	0000.0026	-0000.0026	06.0				
1 7 1 1 1	4180210	L0000000053-S	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 8 1 1 1	4180210	L0000000053-S	00010	0002	0000.7967	-0000.7968	06.0				
1 8 1 1 1	4180210	L000000000053	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
1 5 2 2 2	4180129	L010000001807	02116	0068	0006.3177	-0006.3180	10.0	3			
1 5 2 2 2	4180129	LOE000051147A	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
2 3 2 2 2	4180207	L060000001816	02299	0064	-0000.2873	0000.2852	07.0				
2 3 2 2 2	4180207	L010000003193	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9				
RIREKI											
L0100001786-1	2 4180209	0002.4838	0002.8627	2 335253.36	1304411.22	979660.89					
L010000001806	1 4180121	0007.7989	0007.9415	4 334438.4956	1302808.7723	979663.33					
L010000001817	1 4180126	0004.3214	0004.1211	4 333536.1587	1302501.8154	979632.60					
L010000001825	1 4180122	0037.1168	0037.0676	4 332927.5614	1303132.3369	979612.58					
LOE000051147A	5 4180128	0000.0000	0011.535	4 334350.5996	1302836.3791	979660.30					
LOE000051147A	2 4180129	0011.535	0012.165	4 334350.5996	1302836.3791	979660.30					

コメント

観測  
比高  
データ

験潮所  
固定点取付

基準水準点  
取付

8 } 電子基準点取付  
8 } 移転(新設観測路線)

} 往復観測を  
行った検測

履歴  
データ







5) 「公共測量」ブランク入力の作成例

H26KEIYO-HOKUBU	_____	地区名	}	コメント
1 4268121	_____	事業番号		
1 H5N0000KAN50	_____	路線番号		
2 H5N000KAN248	_____			
3 H5N000KAN120	_____			
1 HANAKO TIRI	_____	観測者名		
2 TARO TIRI	_____	使用器械		
1 TRMDiNi0.3	701630			
2 TRMDiNi0.3	700736			
1 ZeissLD13	11151 11152 -10.3 0.61	使用標尺		
2 ZeissLD13	10468 10469 -3.3 0.48			

HIKO										}	観測 比高データ			
1	1	1	1	1	4261114	L010000003825	1611	52	-3.7676			3.7682	16.0	A
1	1	1	1	1	4261114	H535415203320	389	12	1.7110			-1.7112	14.0	A
1	1	1	1	1	4261114	L060000003826	99999	9999	9999.9999			9999.9999	99.9	A
1	2	2	2	2	4261115	L060000003826	697	28	4.3736			-4.3740	18.0	A
1	2	2	2	2	4261115	H535413721200	1662	52	-4.0168			4.0160	16.0	A
1	2	2	2	2	4261115	L010000003827	579	20	-0.2027			0.2019	17.0	A
1	2	2	2	2	4261117	L04000014-023	996	28	-1.2776			1.2780	16.0	A
1	2	2	2	2	4261117	L04000014-024	440	16	0.9079			-0.9076	16.0	A
1	2	2	2	2	4261117	L010000003828	714	24	0.3139			-0.3130	16.0	A
1	2	2	2	2	4261117	L04000014-025	170	8	-0.3467			0.3467	15.0	A
1	2	2	2	2	4261117	H535401193880	697	24	0.0151			-0.0142	15.0	A
1	2	2	2	2	4261117	L04000014-026	99999	9999	9999.9999			9999.9999	99.9	A
1	3	1	1	1	4261214	H535392385620	2335	92	0.0829			-0.0828	8.0	A
1	3	1	1	1	4261203	L010000009838	251	16	-0.1466			0.1466	15.0	A
1	3	1	1	1	4261203	H535394779360	900	32	-0.1221			0.1212	15.0	A
1	3	1	1	1	4261203	H535401189200	725	24	0.9714			-0.9724	12.0	A
1	3	1	1	1	4261203	L010000009839	814	28	-0.5686			0.5683	12.0	A
1	3	1	1	1	4261202	H535404345680	262	12	0.2291			-0.2292	16.0	A
1	3	1	1	1	4261202	H535404692890	796	32	-0.6644			0.6637	15.0	A
1	3	1	1	1	4261202	H535405401290	755	24	0.6605			-0.6599	15.0	A
1	3	1	1	1	4261202	L010000009840	979	32	0.9529			-0.9530	15.0	A
1	3	1	1	1	4261130	H535412982480	702	24	-0.6718			0.6727	18.0	A
1	3	1	1	1	4261130	H535414190280	476	20	0.6923			-0.6924	18.0	A
1	3	1	1	1	4261130	L010000009841	1699	64	-1.2900			1.2903	16.0	A
1	3	1	1	1	4261129	H535421662480	667	24	0.4476			-0.4489	15.0	A
1	3	1	1	1	4261129	H535421186900	1121	40	0.2179			-0.2190	16.0	A
1	3	1	1	1	4261129	H535420713480	25	4	-0.0189			0.0189	17.0	A
1	3	1	1	1	4261128	L010000009842	1904	76	0.0300			-0.0295	16.0	A
1	3	1	1	1	4261128	L010000009843	1824	72	4.3744			-4.3749	15.0	A
1	3	1	1	1	4261128	L010000003825	99999	9999	9999.9999	9999.9999	99.9	A		

RIREKI													}	履歴 データ
H535415203320	5	4261114	0000.0000	1.7972	4	354152.0332	1395922.4268	979792.89						
H535413721200	5	4261115	0000.0000	7.8828	4	354137.2120	1395945.3516	979791.24						
H535401193880	5	4261117	0000.0000	3.2591	4	354011.9388	1400200.9312	979788.27						
H535392385620	5	4261214	0000.0000	0.3854	4	353923.8562	1395252.3465	979778.58						
H535394779360	5	4261203	0000.0000	0.3233	4	353947.7936	1395335.0160	979780.58						
H535401189200	5	4261203	0000.0000	0.2008	4	354011.8920	1395332.7552	979782.55						
H535404345680	5	4261202	0000.0000	0.6040	4	354043.4568	1395345.6468	979785.28						

6) 「公共測量」 0 (ゼロ) 入力の作成例

H26KEIYO-HOKUBU	_____	地区名	}	コメント
1 4268121	_____	事業番号		
1 H5N0000KAN50	_____	路線番号		
2 H5N000KAN248	_____			
3 H5N000KAN120	_____			
1 HANAKO TIRI	_____	観測者名		
2 TARO TIRI	_____	使用器械		
1 TRMDiNi0.3	701630			
2 TRMDiNi0.3	700736			
1 ZeissLD13	11151 11152 -10.3 0.61	使用標尺		
2 ZeissLD13	10468 10469 -3.3 0.48			

HIKO

1 1 1 1 1	4261114	L010000003825	01611 0052	-0003.7676	0003.7682	16.0	A	}	観測 比高データ
1 1 1 1 1	4261114	H535415203320	00389 0012	0001.7110	-0001.7112	14.0	A		
1 1 1 1 1	4261114	L060000003826	99999 9999	9999.9999	9999.9999	99.9	A		
1 2 1 1 1	4261115	L060000003826	00697 0028	0004.3736	-0004.3740	18.0	A		
1 2 1 1 1	4261115	H535413721200	01662 0052	-0004.0168	0004.0160	16.0	A		
1 2 1 1 1	4261115	L010000003827	00579 0020	-0000.2027	0000.2019	17.0	A		
1 2 1 1 1	4261117	L04000014-023	00996 0028	-0001.2776	0001.2780	16.0	A		
1 2 1 1 1	4261117	L04000014-024	00440 0016	0000.9079	-0000.9076	16.0	A		
1 2 1 1 1	4261117	L010000003828	00714 0024	0000.3139	-0000.3130	16.0	A		
1 2 1 1 1	4261117	L04000014-025	00170 0008	-0000.3467	0000.3467	15.0	A		
1 2 1 1 1	4261117	H535401193880	00697 0024	0000.0151	-0000.0142	15.0	A		
1 2 1 1 1	4261117	L04000014-026	99999 9999	9999.9999	9999.9999	99.9	A		
1 3 1 1 1	4261214	H535392385620	02335 0092	0000.0829	-0000.0828	08.0	A		
1 3 1 1 1	4261203	L010000009838	00251 0016	-0000.1466	0000.1466	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261203	H535394779360	00900 0032	-0000.1221	0000.1212	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261203	H535401189200	00725 0024	0000.9714	-0000.9724	12.0	A		
1 3 1 1 1	4261203	L010000009839	00814 0028	-0000.5686	0000.5683	12.0	A		
1 3 1 1 1	4261202	H535404345680	00262 0012	0000.2291	-0000.2292	16.0	A		
1 3 1 1 1	4261202	H535404692890	00796 0032	-0000.6644	0000.6637	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261202	H535405401290	00755 0024	0000.6605	-0000.6599	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261202	L010000009840	00979 0032	0000.9529	-0000.9530	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261130	H535412982480	00702 0024	-0000.6718	0000.6727	18.0	A		
1 3 1 1 1	4261130	H535414190280	00476 0020	0000.6923	-0000.6924	18.0	A		
1 3 1 1 1	4261130	L010000009841	01699 0064	-0001.2900	0001.2903	16.0	A		
1 3 1 1 1	4261129	H535421662480	00667 0024	0000.4476	-0000.4489	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261129	H535421186900	01121 0040	0000.2179	-0000.2190	16.0	A		
1 3 1 1 1	4261129	H535420713480	00025 0004	-0000.0189	0000.0189	17.0	A		
1 3 1 1 1	4261128	L010000009842	01904 0076	0000.0300	-0000.0295	16.0	A		
1 3 1 1 1	4261128	L010000009843	01824 0072	0004.3744	-0004.3749	15.0	A		
1 3 1 1 1	4261128	L010000003825	99999 9999	9999.9999	9999.9999	99.9	A		

RIREKI

H535415203320	5	4261114	0000.0000	0001.7972	4	354152.0332	1395922.4268	979792.89	}	履歴 データ
H535413721200	5	4261115	0000.0000	0007.8828	4	354137.2120	1395945.3516	979791.24		
H535401193880	5	4261117	0000.0000	0003.2591	4	354011.9388	1400200.9312	979788.27		
H535392385620	5	4261214	0000.0000	0000.3854	4	353923.8562	1395252.3465	979778.58		
H535394779360	5	4261203	0000.0000	0000.3233	4	353947.7936	1395335.0160	979780.58		
H535401189200	5	4261203	0000.0000	0000.2008	4	354011.8920	1395332.7552	979782.55		
H535404345680	5	4261202	0000.0000	0000.6040	4	354043.4568	1395345.6468	979785.28		

## 7. その他

この作成要領で不明な点については測地基準課に問い合わせること。

### 附 則

制 定 平成 8年 6月 21日 国地測三発109号

改 訂 平成12年 4月 13日 国地測三発 20号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、平成12年4月13日から施行する。

改 訂 平成13年 3月 9日 国地測三発 47号

一部改正 平成19年 3月 30日 国地測基第125号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、平成19年4月1日から施行する。

一部改正 平成20年 3月 27日 国地測基第101号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、平成20年4月1日から施行する。

一部改正 平成21年 3月 16日 国地測基第103号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、平成21年4月1日から施行する。

一部改正 平成23年 6月 10日 国地測基第 8号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、平成23年6月10日から施行する。

一部改正 平成26年 3月 13日 国地測基第 70号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、平成26年3月31日から施行する。

一部改正 平成31年 4月 11日 国地測基第 4号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、令和元年5月1日から施行する。

一部改正 令和 5年 3月 13日 国地測基第108号

この水準測量観測比高データファイル及び履歴データファイル作成要領の改正は、令和5年4月1日から施行する。